

発達の視点に立つ特別支援教育の展開

日時 平成20年11月15日（土曜日） 10:00～16:00

会場 名城大学 天白キャンパス（名城ホール）北館N101

参加費 1,000円（資料代を含む） 事前申込みは不要です。直接、会場にお越し下さい。
学部学生：500円（当日、受付で学生証を提示して下さい。）

内容 10:00～11:00 基調講演

【発達の視点に立つ特別支援教育の展開】

日本LD学会会長 東京学芸大学教授 上野一彦

11:00～12:00 特別講演

【心と脳の活性化—主体性・能動化・快感情が決め手】

愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究所 教育福祉学部 室長
医学博士 舟橋 厚

13:00～16:00 シンポジウム

司会 田中良三 愛知県立大学教授

テーマ 特別支援教育における連続性の構築 ～幼児期から思春期に至る～

シンポジスト

- 宇野 成佳（愛知県教育委員会）
- 水崎 誠（岐阜県教育委員会）
- 大原 喜教（三重県教育委員会）
- 内藤 宮子（高浜市立南部幼稚園）

指定討論

- 柘植 雅義（兵庫教育大学大学院教授）
- 山岡 修（全国LD親の会会長）

平成20年度 日本LD学会 公開シンポジウム
実行委員長 神谷 育司（名城大学名誉教授）
事務局 愛知県立大学 田中良三 研究室
Eメール tanaka@lit.aichi-pu.ac.jp

